

建設CALIS/ECに関する 情報処理のための講習会報告

総務委員会

平成12年9月29日、建設CALIS/ECの講習会が仙台国際ホテルにおいて41社80名の参加を得て開催されました。この講習会は(社)全国地質調査業協会連合会が来るべき情報化社会と建設省が導入を進めている建設CALIS/ECに対応するために企画し当協会が開催致しました。又今回の講習会では今後の報告書の電子媒体による提出に備え建設省で策定している「土木設計業務等の電子納品要領(案)」および「地質調査資料整理要領」に基づき実際に報告書を作成する手順等についての実技講習がメインをしております。

講習の内容は

主催者挨拶として永井理事長があいさつを行いました。

その後さっそく講義に入りました。

第1部 「建設CALISの動向」について

全地連の藤城専務理事が講義をし引き続き

第2部 「平成10年度全地連の活動成果のフォローアップ」

と題して全地連技術委員会幹事会委員の丸山氏より講義を受け午前の部を終えました。

午後から同じく全地連技術委員会幹事委員の中田氏より

第3部 「電子納品要領」に基づいた報告書の作成

と題して実技の講習が行なわれました。ここではPDFによる調査報告書の手順について実際にパソコンを使用して行なわれました。

講習を終えて石川総務副委員長の閉会の挨拶で有意義な講習会を終了致しました。

